

雇用情勢

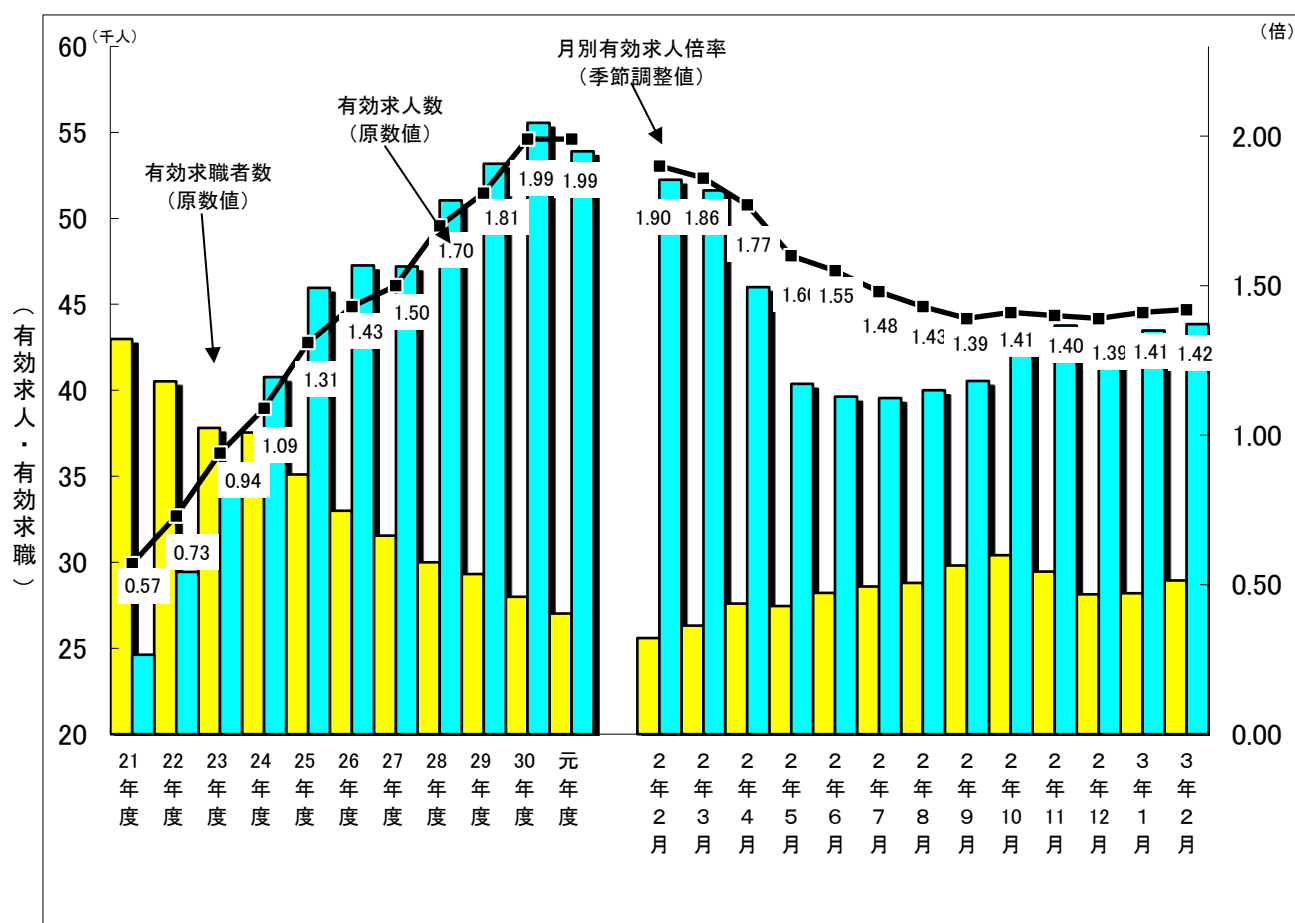
・雇用情勢のポイント — 2月の岡山県の有効求人倍率は1.42倍です。 —

令和3年2月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.42倍となり、前月と比べ0.01ポイント上昇した。
前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は0.4%減少し、有効求職者数(季節調整値)は0.8%減少した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(15.3%増)で増加したものの、製造業(6.9%減)、運輸業・郵便業(21.8%減)、卸売・小売業(28.9%減)、宿泊業・飲食サービス業(40.9%減)、医療・福祉業(7.8%減)、サービス業(他に分類されないもの)(19.9%減)で減少したことから、全体では対前年同月比で18.9%減となり、16ヶ月連続で減少した。

新規求職者数(原数値)は、対前年同月比で6.3%増となり、8ヶ月ぶりに増加した。

このような状況から、「県内の雇用情勢は、求人が求職を上回って推移しているものの、求人が大幅に減少しており、新型コロナウイルス感染症が雇用に与える影響に十分注意する必要がある」と判断した。



	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
有効求職者数	42,981	40,516	37,816	37,541	35,103	32,995	31,551	30,004	29,312	27,975	27,022
有効求人数	24,615	29,438	35,720	40,775	45,952	47,252	47,190	51,044	53,176	55,559	53,908
有効求人倍率	0.57	0.73	0.94	1.09	1.31	1.43	1.50	1.70	1.81	1.99	1.99

年	月	有効求職者数	有効求人数	有効求人倍率
2年	2月	25,591	52,236	1.90
2年	3月	26,322	51,624	1.86
2年	4月	27,587	45,998	1.77
2年	5月	27,447	40,376	1.60
2年	6月	28,218	39,639	1.55
2年	7月	28,585	39,541	1.48
2年	8月	28,804	40,012	1.43
2年	9月	29,817	40,537	1.39
2年	10月	30,406	43,334	1.41
2年	11月	29,458	43,769	1.40
2年	12月	28,125	43,116	1.39
3年	1月	28,197	43,470	1.41
3年	2月	28,936	43,856	1.42

*月別の有効求職者数、有効求人数は原数値、有効求人倍率は季節調整値を計上。

・令和2年12月以前の数値は、新季節指数により改定されている。

・季節調整は「センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)」を使用している。

*年度別の有効求人倍率は実数値を計上。